

“認めること”を核としたマネジメント教育！

『介護リーダー育成研修』

本研修の狙い

承認（相手を認める）は人々の「自己肯定感」「自己効力感」を満たし、「①組織パフォーマンスの向上」「②メンタルヘルスの向上」「③離職の抑制」「④不祥事の抑制」の効果をもたらすことが実証研究で明らかになっています。「認める」ことは相手が気づかない優れた能力・資質、業績、可能性などについてその「事実」を本人に伝え自覚させることです。承認は働く人々のモチベーション（やる気）を引き出し、信頼関係を築き、社員の成長と組織のパフォーマンスの向上につながります。本研修は正しく承認を理解し、「承認カード」とケース・スタディを通じて、体系的かつ効果的に承認のコツを習得します。

研修内容＜1日（6時間）研修＞

“認めること”を核としたマネジメント教育！

『介護リーダー育成研修』

◇ オリエンテーション

【講義】

- 1) 承認の意義とその目的
- 2) 承認の効果と逆効果

【個人ワーク&グループワーク】

- 1) 承認カードを使った承認力自己診断&グループ共有

承認の公式と承認ロールプレイング

【講義】

- 1) 正しく効果的な承認の仕方
- 2) 失敗しない認め方、ほめ方

【ケース・スタディ(田中主任の上司) 個人ワーク&グループワーク】

【ケース・スタディ グループワーク発表】 ケース解説

【講義】

本日のまとめと職場における承認の実践
および承認カードの活用方法について

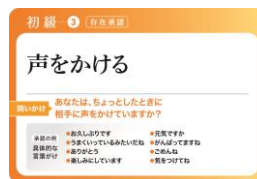
◇ クロージング

本研修で活用する「承認カード」とは

承認カードは、言葉によって認めたりほめたりすることによって、最も承認の効果を得られるであろう項目を厳選・体系化し、50枚のカードにして見える化したものです。

承認カードは自分の承認力を客観的かつ即座に把握できます。また、厳選された承認項目が体系化され、カードになっているため、上司・部下・同僚と楽しくかつステップ学習によって承認力を確実に身につけることができます。

<表面>



<裏面>



本研修のねらい

- 承認の重要性・必要性を理解し、承認のコツをつかむ
- ほめることを意識し過ぎず、認めることによって働く仲間のモチベーション・アップがはかれることを知る
- 自分と関わる周りの人々と良好な人間関係を築き、その輪を広げ職場全体の活性化につなげる

「講師プロフィール」

日本福祉大学 社会福祉学部卒

介護施設運営会社に入社し、介護業務担当に加え新人・中途社員の受入・面談・育成企画などを担当する。離職率の高い介護業界において職場改革を抜本的に行った結果、離職率を20%から5%に改善させる。

2009年 大手光産業会社に転じ、人事・総務企画スタッフとして社員3000名の人事戦略・人材育成企画などを主導する。

2014年 ふくしえん社労士事務所を設立。介護・医療事業者を中心に人事評価制度構築、研修事業を展開する。コーチングによるコミュニケーション改善により社員の間関係構築・離職率低減、人事評価・労務環境の改善による社員のモチベーション・定着率向上。企業への認知が広がり、企業向けの職場コミュニケーション改善や社員モチベーションアップ、チームマネジメントなどをテーマとした研修・セミナーを中心に、年間100日を超える。豊富な事例と分かりやすさを追求した内容は、「すぐに実践できそう」「まるで自分のことを言われているみたい」という声を頂く。

「講師実績」

積水ハウス株式会社、農林中央金庫、キヤノン S&S 株式会社、ユニ・チャーム株式会社、日本FP協会静岡支部、エクシング株式会社、浜松ホトニクス株式会社、東海道シグマ、国

際協力センター、浜松市社会福祉協議会、江南市教育委員会、名古屋市東区役所企画経理、豊明市市民協働課、名古屋市中村区まちづくり推進、えんしゅう介護福祉サービス研究会など 他多数

「その他の活動実績」

≪著書実績≫

『そのマネジメントでは新入社員はすぐに辞めてしまいます』

出版社：アニモ出版 発行年月：2017年7月12日

『ダメリーダーでもできた！チームを動かす5つステップ』

出版社：秀和システム 発行年月：2014年7月8日

『人間力が介護の現場を変える』（共著）

出版社：同友館 発行年月：2014年9月1日